

私たちは障害者が地域の人々とともにいきいきと生活していける「村づくり」をすすめています。

はばたけ

No 56

2001年6月8日発行

栃木障害者の自立をめざす会

《会員数 現在268名》

事務局：〒328-0075 栃木市箱森町25-68 島田 勇 TEL 0282 (23) 5612



バーベキューのあとはみんなで記念撮影



新会長 島田 勇 氏



新事務局長 大場 英一 氏

第15回栃木障害者の自立をめざす会定期総会&バーベキューが、4月29日にサンランド栃木にて開催されました。
総会の中で、新役員として会長に 島田 勇 氏、事務局長に 大場 英一 氏が選任。新役員として 星 健二 氏・渡部 真江 氏が選出されました。また前会長の 中山 全史 氏は顧問に就任します。
新しい役員体制でがんばりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

私たち栃木障害者の自立をめざす会は、1987年に発足し障害者に関する運動・事業・活動を展開し、障害者福祉を押し進めてきました。そして本年、自立の会も第15回の総会を終え、新たな出発をしようとしています。

それは、今までに福祉ショップの開設・共同作業所ゆうの家を開所し、障害者福祉に貢献してきましたが、さらに2002年4月開所に向けた法人設立・施設建設の取り組みです。

私達は、認可施設の開所によって、障害者を持った仲間たちと一緒に地域に根ざした障害者運動をより発展させることができるし、制度・施策の充実や人々の心の問題も含めて、障害者の権利が保障できるような地域社会を作り出していくための、多面的な運動の出発点になると思います。

■ 事務局長 大場 英一 (共同作業所ゆうの家職員) ■

1997年に栃木障害者の自立をめざす会の臨時総会で決議された「なすびの里構想」は、昨年度、国庫補助金協議書と法人認可申請書を提出し、内示を待つのみとなり、重要な課題が達成されようとしております。この時期に事務局長に就任したことは、よりいっそう責任の重大さを感じております。

ここであらためて、認可推進役として大きな役割を果たしてこられた前会長・事務局長はじめ役員の方々に敬意を表したいと思います。前任の会長・事務局長は認可施設設立へ向けての準備に専念していただくことになりました。このことは、自立の会と施設建設の関係を理解する上で意義のあることだと思っております。

共同作業所全国連絡会の第24回全国大会が、長野県松本市で5月26・27日に開催されました。その基調報告では「障害があるからこそ働いて社会参加を」の視点から、働く機会をどう作り出していくか、等の問題提起がありました。障害を持つ人とどまらず、誰もが安心して暮らしていける環境を自ら考え行動していこうと呼びかけたそうです。

栃木障害者の自立をめざす会の創立の目的は、まさに障害者だけでなく誰でも安心して暮らせる「街」づくりです。270名を越えた会員の方々と、さらに多くの会員を迎えて進もうではありませんか。

最後になりましたが、私は今総会において新会長に選出されました。新役員の方々・会員の皆さんと共に前進したいと思っておりますので、今まで以上のご協力をよろしくお願い致します。

今秋予定している自立の会・臨時総会へ向け、新役員が中心となり、この関係を整理しながら後述する具体的な短期・長期の目標・課題・運動のあり方等を提案していかなければならないと思っております。

1. 法人支援に向けての資金づくり
2. 地域生活支援へ向け、グループホーム等の準備
3. 福祉ショップ、作業所の運営強化
4. 運営委員会としての機能見直し（法人に対し内部牽制できるだけの組織力強化）
5. 自立の会役員会への仲間参画のあり方

「共同作業所って?」「ゆうの家にはどんな仲間がいるの?」そんな不安と戸惑いを感じながら関わってあっという間の7ヶ月。実家に帰るたびに、「近くに愛隣というのがあるよ」「希望の家のパンはおいしいって評判だよ」「本当に売れるものが出来るのかい?」「どこに売れるの?」等々、心配や期待の入り交じった会話が出るようにもなりました。

何度かゆうの家の仲間の仕事や職員会議、行事等に参加して思うのは、ゆうの家の仲間と職員そして保護者の一体感、つまり7年間の歴史の重みです。音楽に合わせて歌ったり手話をしたりと仲間と職員の気持ちが1つになる瞬間。行事での保護者の方々の熱気、何より自立の会の会員として日々目に見える協力を下さる方々の支援、ボランティアの支え等々、これがゆうの家の何よりの宝物なのでしょうね。

ゆうの家の加盟する共同作業所連絡会は、「作業に仲間をあわせるのではなく、一人ひとりにあった作業の中身を作り出す」ことを大切にしている組織です。この理念は、まさにゆうの家の理念でもあります。

「人として生きるよこび、働くよこびを獲得する」、それは人間が願うあたり前の願い。「障害があっても働きたい、働かせたい」「ありのままの生活を送りたい、送らせたい」「住み慣れた地域で生活したい、させたい」、こうした願いは子と親の切なる共通の願いですが、その願いと決意が、これまでの運動の根幹であり新たな運動のスタートとなるものです。

開所予定の就労センターやデイサービスセンターは、障害のある方々の昼間の生活を支える場です。今後、親から離れて「自立して生活を送りたい人」や「一人で生活することが困難な人」の生活を支える生活支援のための取り組みも法人として進めて行くことになるでしょう。法人設立や授産所、デンサービセンターを立ち上げたこれまでのエネルギーは、こうして新たな運動体づくりへの母体となり、新しい仲間や保護者、多くの支援者を巻き込んだ運動へと発展させなければなりません。限りなくしかもゴールのない運動、それが私たちの運動なのかもしれませんね。

自立の会第15回定期総会は、役員体制の刷新で今後どう認可後の法人を物心両面から支えるか、新たな段階を踏みだす意志確認の場になったと思います。

日差しが強くなり、気温がどんどん上がってくるにつれて野菜の育つスピードも日増しに速くなってきています。3月に作業所の仲間たちが種植えをした「ジャガイモ」も、青々とした葉を茂らせもうすぐ収穫の時期を迎えようとしています。野菜の成長もさることながら、雑草の勢いはそれを上回るものすごくて、ちょっと放置しておくとなたり一面が雑草だらけになってしまいます。これからの時期、畑では雑草との闘いが大きな仕事のひとつとなります。(私にとっての一番の大敵は、時折畑に顔を出すヘビなのですが)

以前に「はばたけ」に書かせていただいたのですが、農作業に取り組むにあたっては授産課目のひとつにはならないかという長期的な展望と、福祉ショップの運営を側面から支援するという短期的な課題を持って取り組んでいます。仲間が主体となって農作業に取り組むには解決していかなければならない問題がたくさんありますが、屋内の作業では得られない良さがたくさんあると考えています。暑い時に暑い所で、寒い時に寒い所で作業をすることは決して楽なことではありませんが、たいへんさとやりがい、努力と達成感の背中合わせに存在し、やりがいや達成感から「自立」が生み出されていくと考えます。もうひとつ、福祉ショップの運営については総会で報告のあったとおりその運営は危機的な状況にあります。「モノを売る」という事業が確立されない限り、施設ができてても仲間の生活は保障されないという事態になりかねません。多くの方の知恵をショップの運営にお借りできればと思います。

と難しいことを書いてはみましたが、こんなことを考えるのは年に一度くらいでおおよそ楽しく毎日畑に足を運んでいます。これから夏に向けて、いろいろな種類の野菜が採れます。ショップにならば新鮮な野菜にぞくぞく期待! (朝野菜が届かないときは、ヘビに遭遇して収穫を断念したとご理解ください。)

広告・コマース・広告・コマース

らっきょう、たまねぎ、ジャガイモ(6月下旬から)がたくさん採れています。ぜひ皆さんのご協力をお願いします!

・漬物用らっきょう 1kg 500円
・たまねぎ 1kg 100円
・ジャガイモ 1kg 100円

福祉ショップ(24-5986)山中、関谷迄
(はばたけみだの一言でおまけしてくれるかも)

～お知らせ～

ジャガイモ畑を6月24日午前7時より行きます。ご都合のつく方はぜひご協力をお願いいたします。(豪華朝食を用意します)当日及び前日の天気により翌週に延期する場合もありますので当日朝、星まで(23-3960、090-80362565)ご確認ください。

ご協力ありがとうございました

第7回ゆうの家まつり 5月13日(日)

ゆうの家実行委員会 高木 文江

今年も初夏のような好天に恵まれ、無事「ゆうの家まつり」が終わりでしたが、近年疲れの回復が、時間から日数となり、体力年齢を痛感する行事の一つです。

それでも今年は…多少の反省は残りましたが…安堵感を味わえたのはみなんで(実行委員会)取り組めたからでしょう。また、行事がある度に、人手

ウッドランド・リングのステージ



平井町だんご会の皆さんとよさこい音頭を披露

が足りない時に「手伝って!」の一言で仕事を休んだり都合をつけたりと参加してくれる多くの友人たちに支えられ、力をもらっているからでしょうか。

楽しければ疲れや苦も半減! これからも時々、お茶や食事をとりながらおしゃべりを楽しんで、〇〇パワーを発揮しましょう。

はばたけコンサート2001 5月19日



第3回目となるコンサートは、スウィング・トワイライト・ジャズ・オーケストラの迫力ある演奏と、中島啓江さんの素晴らしい歌声のすてきなステージでした。多くの方々にチケット販売・準備・当日のスタッフとしてご協力を頂きました。本当にありがとうございました。

ゆうの家ニュース



お花見 4月11日
王生町・しのめ公園

今年は初めてしのめ公園に行ってきた。

会場内のステージのカラオケ大会にも仲間たちのほとんどが飛び入りで出演してきました。仲間たちの熱唱に、会場内からはひととき大きな拍手を頂きました。

栃木県ゆうあいピック大会 5月26日 宇都宮・河原田

短距離走・幅跳び・ボール投げ・フライングディスクなど様々な競技にチャレンジ!

事前の練習がほとんどできなかった今回のゆうあいピックでしたが、仲間たちは期待以上(?)の活躍を見せてくれました。



イチゴ狩り 5月30日・王生

自立の会会員・吉田さんの紹介で王生のイチゴ農家にご協力いただいて実現。摘みだてのイチゴは甘くておいしい! おみやげ用にもドッサリいただいて、みんなも大満足でした。



自立の会・一泊旅行のご案内

7月15日(日)・16日(月)

静岡県熱海方面・宿泊 観海荘

参加費：お一人12,000円

今回ゆうの家は全員参加

熱海の貸し切り旅館で

ゆったりくつろいで
夏休み前ですいているところを

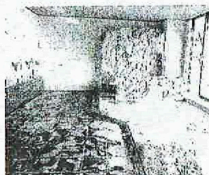
ゆったり観光



観海荘

TEL. 0557-80-3005
〒413-0002

静岡県熱海市伊豆山七尾 1173-528



毎年恒例の自立の会一泊研修旅行ですが、ゆうの家としても来年は法人認可に伴いこれまでのような形での一泊旅行は困難と思われるます。

そこで、今年は特別に旅館も貸しきりにして、ゆっくりと観光旅行を楽しもうということになりました。場所は熱海の「観海荘」。その名の通り、山の中腹から紺碧の海が一望できる、なんと温泉保養所、伊豆山の温泉で日頃の疲れも癒すことができます。

二日目は、近辺でゆっくりと観光を楽しめるところを関東バスと相談しているところです。夏休み前なのでどこも比較的すいていると思われます。横浜の動物園「ズーラシア」などが候補にあがっていますが、ぜひ行ってみたい！という場所がありましたらどんどん提案して下さい。(職員は施設見学コース2回に行く予定です)

今回、ゆうの家の仲間たちは通所日として全員参加を予定しています。出来る限り保護者・ご家族の参加もお願いしていますが、都合のつかない場合でも、会員・ボランティアの対応等で、仲間の参加を保障していきたいと思っておりますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

観海荘地図



参加を希望される方は、お早めに自立の会・ゆうの家までご連絡をお願いいたします。

施設建設募金にたくさんの

ご協力有難うございました！！

2001年1月から5月まで (敬称略)

2000年12月までの金額 2,357,143円

2001年1月 68,000円

玉田智子 菅野八枝子 本間英雄 町田育子 湯沢郁子 別井ケイ子 高橋電機 (高橋克元) 平塚ちい子 渡辺厚子 藤田秀夫 関口敦美 皆川英雄 堀野節子

2001年2月 123,673円

星健二・初江・ひかる・ちはる 花見が岡学園有志 渡部真江 渡辺彰 秋間慎子 大阿久啓作 酒井洋二 福島クメ とちぎコープ街頭募金 吉田学 吉田広子 佐藤宏幸 大出みき

2001年3月 1,394,541円

日向野幸子 早川利夫 山中秀夫 渡部真江 佐藤木材株式会社 とちぎコープ街頭募金 杉本八重子 橋本日産自動車販売 (株) 渡辺好子 船越英寿 谷田恵司 村松梅太郎 矢花亜弥子 深谷勝子 渡辺裕 宇賀神源一 高橋雅人 岩倉直行 女屋泰秀 望月雄介 齋藤泰子

2001年4月 181,572円

小野栄 栃木ライオンズクラブ (株) 岡建設 (有) マーベルホーム代表取締役松本幹男 鍋林フジサイエンス (川津) とちぎコープ街頭募金

2001年5月 139,000円

大川節子 橋田とし子 半田充代 川田晴美 藤平朝子 田村要 大塚順子 木村隆治 町田清子 白石愛子 白井昌子 渡辺久子 藤沼優子 広瀬時子 釜谷光保 杉江隆 エミ美容室 針ヶ谷早苗 大山千加 岡本貞子 神田美恵子